

紫波ネット

人と地域をつなぐ広報紙

7
No.843 2012

紫波ネット843号
平成24年7月11日発行
岩手県●紫波町 〒028-3392
紫波町日詰字西裏23-1
印刷・川嶋印刷株式会社



陣ヶ岡蜂神社のアジサイ
季節のPhoto

かとうじ山の音楽会
まちの話題



オガールプラザ・オープン
特集

【表紙の写真】 元気あふれる演奏を披露した不来方高校軽音楽部「Rosy」。ギターを弾く瀬川日菜子さん(中央)と佐藤冴香さん(右)は紫波一中の出身です。このイベントは、オガールプラザ内にある「情報交流館」のこけら落としとして、6月23日に同館大スタジオで開催され、6組のバンドが出演。立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。



「星山みんなの森」
で植樹会
まちの話題

オガールプラザが開館しました 情報交流館こけら落とし「オガール軽音フェスティバル」



特集

都市と農村の交流発展をめざして オガールプラザ・オープン 02

- | | | |
|---|-------------------------------|---|
| 06 環のくに紫波
安心安全をPR「紫波元
気農場ポイントカード」 | 10 豊かな公が息づくまち
「地域活動を支援します」 | 18 ハワードさんの英語クイズ
シリーズ行ってみよう
紫波の伝統食を作る
「彼岸だんご」「かまやき」 |
| 08 体協だより | 12 健やかランド紫波 | |
| | 14 町の話 | |

都市と農村の交流 発展をめざして オガールプラザ・ オープン

紫波中央駅前都市整備事業（オガールプロジェクト）の一環として、施設整備工事が進められてきたオガールプラザは、6月18日に竣工式を迎え、6月20日にオープンしました。連日多くの利用者や見学者などが訪れ、にぎわいを見せています。

オガールプラザは、図書館（8月31日開館予定）や児童施設などの公共施設と、産直やクリニックなどの民間施設が同居する町内初の官民複合施設です。新しい生活環境や世代を超えた交流環境が生まれるものと期待されています。



6月20日のテープカット。左から、オガール紫波㈱代表取締役八重嶋雄光（テナント代表）、特定共同事業体代表佐々木盛雄、オガールプラザ㈱代表取締役岡崎正信、町長藤原孝、町議会議長武田平八、岩手中央農協組合長藤尾東泉、商工会長橘富雄（敬称略）



平成21年度から始まったオガールプロジェクト。平成23年4月30日には岩手県フットボールセンターが開場し、AからDまでの事業棟街区のうち、B棟街区に平成24年6月20日、オガールプラザがオープン。C棟街区には平成27年度に役場庁舎が移転し、D棟街区には平成26年度までにエネルギーステーションと民間施設が建設される予定。A棟街区は民間企業への貸し出しに向けた事業提案を受け付けていきます。今後整備を進める北側の住宅地街区は、平成25年度以降に販売予定であり、町の財政に寄与します。





6月23日に大スタジオで開催された軽音フェスティバル



オープニングイベントでにぎわう市民交流ステージ



中スタジオ兼学習室は講習会にも利用できる



料理教室などに利用できるキッチンスタジオ



音楽スタジオでバンド練習

人と人をつなぎ情報集うプロジェクトの中核施設

町は、JR紫波中央駅前の町有地10.7haを中心とした都市整備を図るため、町民や民間企業の意見を伺い、平成21年3月に議会の議決を経て「紫波町公民連携基本計画」を策定しました。この基本計画に基づいて、平成21年度から紫波中央駅前都市整備事業(オガールプロジェクト)が始まっています。

オガールプロジェクトの大きな目標の一つは「都市と農村の新しい結びつきを創造すること」です。オガールプラザは、その中核として「人と人をつなぎ、町の情報が集まる場を提供する施設」として誕生しました。建物は、町内産の木材を使用し、町内業者が施工。官民複合施設として、産直や病院などの民間と、図書館や児童施設などの町の施設が入居しています。

オガールプラザを管理するオガールプラザ株式会社は、民間資金を活用して、この施設を建築、町は建物の一部を情報交流館として買い取りました。入居する子育て応援セン

ターと民間の双方から家賃収入を得ることとで、自立した維持・管理・運営を行っていきます。

今回、オガールプラザが開館したことにより、昨年完成したフットボールセンターと合わせて、年間50万人の交流人口が見込まれています。新たに105人の雇用も生まれ、開館を契機に、多くの人たちが集い、そしてにぎわい、駅前のみならず、各地域にその効果が波及し、町全体の豊かさにつながることを期待されています。

オガールプロジェクトの目指す、新しく豊かで魅力的な持続的に発展する町の実現に向けて、大きな期待を背負いオガールプラザが開館しました。この施設を拠点に、さまざまな情報をとらえ、世代を超えた交流を通じ、町の未来を創造していきます。



2階ロビーの市民ギャラリー

施設インフォメーション

○紫波町交流館

【開館時間】

午前10時～午後9時30分

【休館日】月曜日、月末、年末年始

【連絡先】☎672-2918

○紫波町図書館(8月31日開館)

【開館時間】午前10時～午後7時

(土・日・祝は午後6時まで)

【休館日】月曜日、毎月最後の平日、年末年始

【連絡先】☎671-3746

○子育て応援センターしわっせ

【開所時間】午前9時～午後4時

【休所日】毎週日曜日、祝日

【連絡先】☎671-2200



図書館は8月31日の開館に向けて準備が進む



1 6月21日に市民交流ステージで開催された「森林エネルギーフォーラム2012in紫波」。森林を活用する木質バイオマスエネルギーの可能性について話し合われました。2 講演したスイス木質バイオマスの第一人者 アンドレアス・スケール氏

チェーンソーアートで作られた「Eco-Bee ハニー☆しわっち」とフクロウ



フォーラムで特設された1000個の積み木コーナー



県内最大級の広さの産直 (西棟)



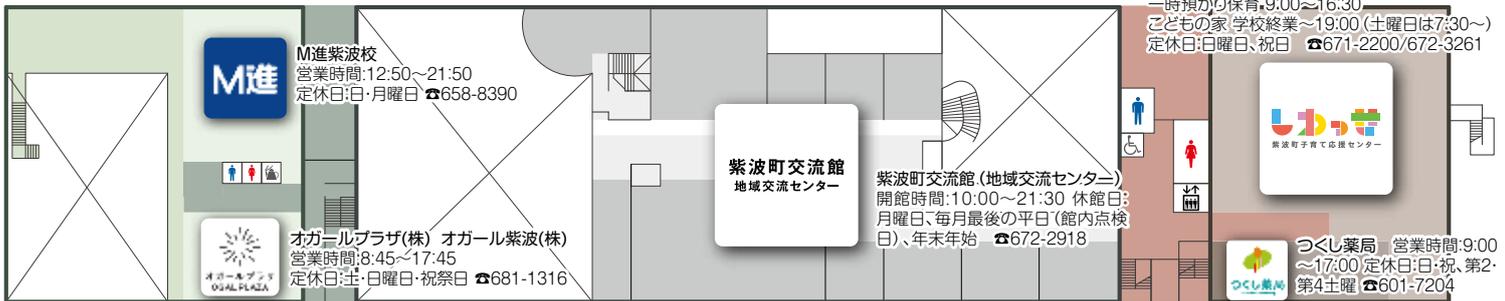
シアトルの味を提供するカフェ (東棟)



東棟には医療施設も開業

2階

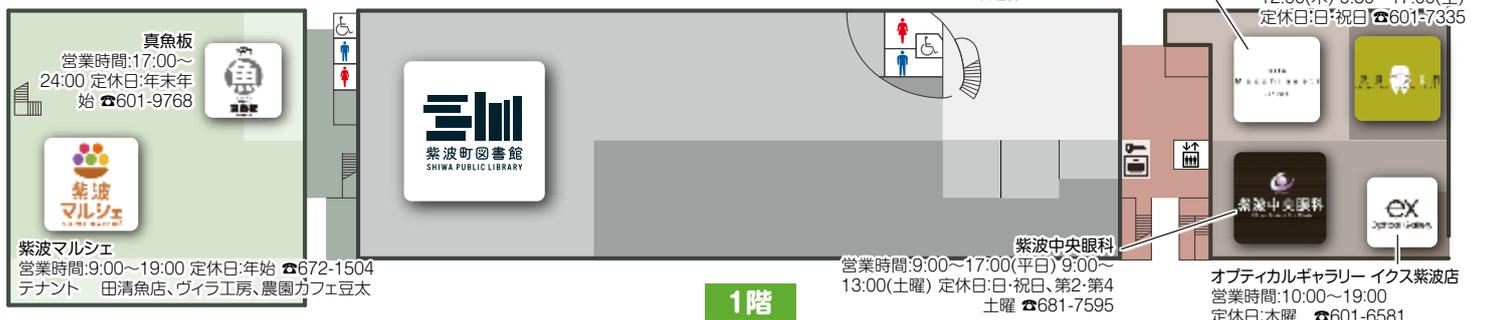
子育て応援センターしわっせ
 開所時間: ひろば、自由解放 9:00~16:00
 一時預かり保育: 9:00~16:30
 こどもの家: 学校終業~19:00 (土曜日は7:30~)
 定休日: 日曜日、祝日 ☎671-2200/672-3261



西棟

中央棟

東棟



1階

■紫波中央駅前駐車場 オガールプラザ西側の有料駐車場は、90分以内の駐車を無料にしています。どうぞご利用ください。



壮大なプロジェクトの出発

オガールプラザ株式会社代表取締役
岡崎正信さん

オガールプラザ竣工式辞から

日詰地区を中心とした都市と、紫波町を支える農村エリアが融合する場所を創造し、紫波町が成長し続ける願いを含めて名付けられた「オガール」。その拠点的な役割を果たすプラザには、9つのテナントと、町営図書館、地域交流センターが入居し、紫波町民はもとより岩手県民に愛される施設になってくれるものと信じています。

これらの実現には、オガールプラザ株式会社が今まで以上に努力をしていかなければなりません。公共と民間を問わず、建築物の生涯に係るコストのうち、建設時に係るコストは18%とされています。つまり、このオガールプラザを維持、管理、運営して行くためには、これから約40億円、現在価値に換算すればもっと多額の資金が必要となります。そう考えますと、今回の竣工式は、壮大なプロジェクトの出発式と言い換えることができます。弊社は町民の財産である紫波中央駅前の町有地に付加価値を与え、投資される紫波町の実現に寄与できるよう、今後も努力してまいります。



大スタジオで行われた竣工式



7月2日にオープンした東棟2階の子育て応援センターしわっせ

来・場・者・の・声



子どもと交流できる最適の場所 高橋勝志さんご家族 (赤石地区)

広くてきれいな施設だと思います。施設規模としてもちょうどいい感じです。近く図書館がオープンするので親子で楽しみにしています。サッカー場なども隣にあって、オガールプラザは、子どもと交流する場所としては最適です。

三つの機能が一か所にあり便利 伊藤恵子さん (盛岡市)

施設の雰囲気も都会的で都市と農村の交流がイメージできますね。世代を超えて来ることのできる施設ができたと思います。利用する、食べる、買い物をするという生活機能が一か所にあるので便利です。



紫波町に足を運ぶきっかけになる 柴田君男さん・光子さん (盛岡市)

産直で農産物を買うだけでなく、産直のある場所や地域に出かけることも楽しんでいます。オガールプラザの立派さには驚きました。オガールプラザは、町外の人が紫波町に足を運ぶきっかけになると思います。

町の交流を盛んにする施設 ESPERANZA (エスペランサ)

紫波第二中生のガールズバンドです。オガール軽音フェスティバルに参加し情報交流館大スタジオで演奏しました。たくさんの方が集まってきて、ここは、紫波町が今以上に交流が盛んになる施設だと思います。



後列左から 佐々木彩花さん、八重嶋奏那さん
前列左から 佐藤優里さん、川目七生さん

波紫のくんに環



安全安心をPR 紫波元気農場ポイントカード

◆循環型農産物登録制度に

新たな魅力がプラス

高品質な農産物を安定的に生産するためには、良質な完熟たい肥を使用した土作りが必要です。紫波町循環型農業生産物普及協議会（高橋淳会長）は、町内で製造された有機たい肥を使って元気な土作りに取り組み生産者を「紫波元気農場」として登録し、安全で安心な農産物を消費者に押しPRすることで、生産される農産物の差別化を図る取り組みを行っています。

5年目を迎えた今年から、新たにポイントシール事業を導入しました。

※現金への換金はできませんのでご了承ください。

◆ポイントシールを集めて お買い物券に

ポイントシールは、産直施設で販売する登録生産者の農産物に貼られています。

このシールを40枚集めて、産直施設で配布する台紙に貼り付けると、町内の産直施設で200円のお買い物券としてご利用いただけます。台紙には有効期限がありますのでご注意ください。

◆取扱店舗

産直センターあかさわ／紫波ふる里センター／古館産直センターグリーンハウス／産直あぐり志和／ルート396長岡／あづまね産直センター／産直センター大巻／彦部産直 楽々／紫波マルシェ

◆問合せ

紫波町循環型農業生産物普及協議会（農林公社内）

☎（907）6933

紫波企業の森づくり



作業現場に集まった参加者全員で記念撮影

企業の力をお借りした森林整備事業「紫波企業の森づくり」。この協定を町と締結している企業は現在6社です。その一つ、盛岡信用金庫（盛岡市、佐藤利久理事長）は6月9日、小屋敷・上松本地内にある「もりん共存時代の森」で、第二回目の活動を行いました。行員とその家族が110人参加し、間伐材の搬出や枝打ち作業に汗を流しました。運び出された木材はチップに加工され、ラウランス温泉館に導入したチップボイラーの燃料として利用されます。

町は、社会貢献活動として森づくり活動を行う事業者を募集しています。活動を行う企業には、県の制度で森林整備によるCO2の吸収量が認定されます。詳しくは、環境課まで。

☎（972）66600

1gの二酸化炭素の体積は、500mlのペットボトル約1本分です。

番号	項目	年間の 節約金額	CO2排出 削減量 (1日あたり)
1	夏の部屋の室温は、28℃設定にする	665円	88g
2	エアコンのフィルターを、月に1回か2回清掃する	702円	91g
3	他の用事をするときは、テレビを消す	369円	14g
4	テレビの画面が明るすぎないように、輝度を下げる	569円	24g
5	人がいない部屋の照明は、こまめに消灯する	915円	37g
6	長時間使わないときは、電化製品のプラグをコンセントから抜く	3036円	123g
7	省エネ型の蛍光灯、電球型蛍光灯やLED照明を使用する	1848円	74g
8	冷蔵庫は開けている時間を短くするように気をつける	134円	5g
9	冷蔵庫にはものを詰め込みすぎないようにする	964円	39g
10	炊飯ジャーを長時間保温のままにしないで、電子レンジを活用する	1999円	81g
11	洗いのものをするときは、給湯器は温度設定をできるだけ低くする	2569円	72g
12	買い物に行くときは、エコバッグを持っていき、レジ袋をもらわない	-	72g
13	地産地消を心がけ、野菜や魚など食料品は近くの産地のものを買う	-	218g
14	歯磨きの時、水を出しっぱなしにしない	2312円	20g
15	洗濯するときはまとめて洗う	3077円	31g
16	お風呂には間隔を置かずに続けて入る	1万1154円	217g
17	シャワーはお湯を出しっぱなしにしないように気をつける	1万0625円	180g
18	自動車を運転するときは、急発進しないで“ふんわりアクセル”に心がける	1万2284円	531g
19	自動車を運転するときは、早目のアクセルオフをする	2659円	114g
20	駐車や停車をするときは、できるだけアイドリングストップする	2547円	110g

できることから エコチャレンジ

家族
みんなで
CO2ダイ
エット

温暖化防止いわて県民会議は、家庭での地球温暖化対策を呼びかけています。日頃の生活を見直し、省エネや節電を取り入れることで、地球にも家計にも優しくなります。身近にできることから、上手に賢く始めてみませんか。





体協だより

●発行● 財団法人 紫波町体育協会 ☎676-2650
E-mail: taikyou@gymna-shiwa.jp



平成24年度 | 中期スポーツ教室のご案内

7月20日(金)より総合体育館窓口にて受付開始

受講希望者は総合体育館で会員登録を行ってください。(会員登録をしている人は登録料は必要ありません。)

会員登録料 (傷害保険料含む)	幼 児	小中学生	高校生以上	60歳以上
	無 料	800円	1300円	1000円

教室名〈会場〉	開催期間・対象・定員	内 容	受講料
元気いきいき教室 〈総合体育館ほか〉	期間: 8/21~10/9 (8回) 毎週火曜、9:30~11:30 対象: 一般成人 定員: 25人	ニュースポーツなどを通じて健康維持増進を目指します。身体と脳を使って、リフレッシュ。	2000円
ナイターテニス教室 〈運動公園テニスコート〉	期間: 8/22~9/26 (6回) 毎週水曜、19:00~20:50 対象: 一般成人 定員: 30人	硬式テニスの基本を指導します。身体を動かし日常のストレス発散。貸しラケット(無料) あります。	2000円
なぎなた教室 〈総合体育館〉	期間: 8/25~10/20 (8回) 毎週土曜、16:00~18:00 対象: 小学生以上 定員: 20人	初めての人にも優しく指導します。男性も大歓迎! 9/8は休講	小中学生 500円 高校生以上 1500円
エアロビクス教室 〈総合体育館〉	期間: 9/14~10/5 (4回) 毎週金曜、19:00~20:00 対象: 小学生以上 定員: 20人	エアロビクス(有酸素)運動で有効的な脂肪燃焼や、音楽に合わせて動くので、リズム感向上も期待できます。親子参加も可。	2000円
レディーステニス教室 〈サン・ビレッジ紫波〉	期間: 8/29~10/3 (6回) 毎週水曜、10:00~12:00 対象: 一般成人 定員: 15人	平日の日中開催の硬式テニス教室です。初めての人大歓迎です。貸しラケット(無料) 有ります。	2000円
小学生かけっこ教室 1・2年コース 〈総合体育館〉	期日: 8/2 (木) 9:30~10:30 対象: 小学1・2年生 定員: 15人	走り方の基本をわかりやすく指導します。楽しく「かけっこのコツ」を学びます。	500円
小学生かけっこ教室 3・4年コース 〈総合体育館〉	期日: 8/2 (木) 11:00~12:00 対象: 小学3・4年生 定員: 15人	走り方の基本を学びます。すべてのスポーツに必要な「走り方」のコツを習得しよう。	500円

*申し込みの際は会員証をご持参ください。

*各教室とも開講最低人数(5人)にならない場合は開講しませんのでご了承ください。

*各教室とも定員になり次第申し込みを締め切りますのでご了承ください。

問合せ 総合体育館
☎676-2650 有線01-3151

報告 県民体育大会選手を強化

県民大会に出場する町の選手を対象に、強化講習会を開催しました。不来方高校男子バレーボール部小林利勝監督を講師に招き「勝負の心得・指揮官として」と題し、試合に向けていかにモチベーションを上げるか、そのために取っている方法などについて講演いただきました。また、小林監督によると「高すぎる(現実的では無い)目標」ではモチベーションは上がらないとのこと。講習会終了後に開催した紫波町選手団結団式では、小川哲男団長(体協会長)が「一つでも多くの競技で上位入賞を果たすよう精一杯戦ってきます」と藤原町長に力強く決意を表明しました。



選手に最大限の力を発揮させるために行っている事について講演する不来方高校の小林監督

参加者募集

紫波サイクルチャレンジ大会

最大斜度34度の自転車競技場で自由走行体験をしてみませんか。県内唯一の自転車競技場を自分の自転車(自由)で走ることができます。プロ競輪選手のデモ走行も実施予定。

- 期 日 8月5日(日) 午前9時～開会式
- 会 場 紫波自転車競技場
- 対 象 幼児から一般
- 参加料 高校生以下300円、一般500円
- 持ち物 自転車、ヘルメット
- 申 込 7月29日(日)まで

レッツエンジョイエアロビクス

初心者向けのエアロビクス体験です。みんなと一緒に音楽に合わせて身体を動かしませんか。リズム感の向上と有酸素運動による体脂肪燃焼が期待できます。

- 日 時 8月25日(土) 午後2時～3時
- 会 場 総合体育館 **参加無料**
- 対 象 小学生以上
- 持ち物 内履き用シューズ、飲み物、着替え

【申込・問合せ】 体育協会(総合体育館内)
☎ 676-2650 FAX 676-2574

教室紹介

小学生スポーツ教室 「体育塾」で楽しく運動

小学校低学年を対象に4月からスタートした「体育塾」は、遊びを取り入れたプログラムによる運動に必要な動作を開催しています。身体を動かすことに喜びや楽しさを感じ、運動習慣が定着する事を目的としています。



ボールを同時に投げてキャッチ。同調性や動体視力のトレーニング

豆知識

熱中症対策を万全に

高温多湿、体調不良の時に熱中症の発生が高くなります。また、屋外にいるときだけでなく、室内にいるときでも発症する場合があります。

大会結果

9人の年齢合計360歳 ソフトボール大会盛大に開催



背番号は年齢。25歳から70歳代までが参加しました

運動公園野球場をメイン会場に、63チーム約1400人(町民の約25人に1人)が参加しました。それぞれの会場では、各チームの声援や笑い声が響き渡り、熱戦が繰り広げられました。

【360歳ソフトボール大会結果】

- 1部 優勝：蔭沼公民館 準優勝：宮手公民館
第3位：桜田公民館A、前郷公民館
- 2部Aブロック 優勝：平沢中通公民館
準優勝：野沢公民館 第3位：(箱清水公民館
稲藤第一公民館)
- 2部Bブロック 優勝：桜田公民館B
準優勝：日誌3区 第3位：(稲藤公民館
日誌2区)

大会結果

平成24年度町地区対抗 体育大会が開幕



運動公園陸上競技場で行われたゲートボール競技

全8競技を5月から翌年2月にかけて開催する地区対抗体育大会は、各競技の順位により得点を配点し、総合得点で順位を競う各地区対抗戦です。今年もゴルフ競技、ゲートボール競技を皮切りに開幕しました。

- ゴルフ競技 1位：赤石 2位：日誌 3位：長岡
- ゲートボール競技 1位：赤石 2位：水分 3位：古館・赤沢

熱中症予防3カ条

- ①こまめな水分補給(のどが渴いたと感じる前に飲みましょう)
- ②衣服で体温の調節(日傘・帽子の着用、通気性の良い衣服)
- ③無理な節電はせず、適度な空調の使用

豊かな公が息づくまち

「もつと町が好きになる情報」

町内の「市民活動」「地域コミュニティ」「町の施策への市民参加」など、毎月々協働のまちづくりの情報をお伝えします。

地域活動を支援します 地域づくり活動補助金公開審査会2012

町の皆さんが提案する地域づくり活動に、町が補助金を交付して支援する「地域づくり活動補助金」の公開審査会は、6月30日にオガールプラザ情報交流館で行われました。今年は7団体の申請があり、それぞれ工夫を凝らした発表で活動をアピール。一般公募を含む審査委員の意見と会場からの投票により、7団体とも対象事業にふさわしいと認められ、合わせて100万円の補助金交付が決定されました。審査された申請内容をご紹介します。

■補助金の概要

①スタートアップ補助金(上限10万円)

団体の組織づくりや研修などに要する費用

②ステップアップ補助金(上限30万円)

活動の充実や新規事業に取り組むための費用

■対象団体

町内で公益活動をする団体(NPO法人、ボランティア、自治会など)

■一般審査委員

八重嶋勲さん(前彦部公民館長)

佐藤富美子さん(市民活動支援センター)

ゆいっとサロン)

太田陽之さん(NPO法人いわて地域づくり支援センター)

斉藤雅洋さん(公募審査員)

■参加団体の申請内容と結果(発表順)

「コミュニティ・レストラン」立ち上げ事業

紫波中央駅前コミュニティ・プラザの会

(代表 細川栄子)

コミュニティレストランを開設し高齢者の居場所づくりをする。

●審査員から「高齢者の想いに寄り添った事業を展開してください」

〈結果〉ステップアップ補助金 24万円

水分「湧くわくプラン」

水分まちづくりの会(代表 坂本好司)

水分の盆踊りの復活やホテルマップ作りなど水分地区創造会議の計画を実現させる。

●審査員から「補助金を起爆剤として地区に浸透させ、全体で盛り上げてほしい」

〈結果〉スタートアップ補助金 9万円

吹奏楽を通しての地域貢献

さくら吹奏楽団(代表 中村伸樹)

多くの人に音楽で心の安らぎを与え、次代の若者の交流の場にしたい。

●審査員から「あらゆる年代の人々を楽しませる活動。団員を増やして中高生の活躍の場としての期待が大きい」

〈結果〉スタートアップ補助金 9万円

えんぶりを知る技を磨く飛び地をPRする

志和えんぶり組代表 佐々木嘉一郎

八戸藩の飛び地志和でえんぶりの技を継承し交流する。

●審査員から「八戸との双方向の交流を期待します」

〈結果〉ステップアップ補助金 20万円

「人業想い」をつないで町を元気に！プロ

プロジェクト2012

チーム「つなぎ隊」(代表 河野和廣)

ひびめ駅前のコミュニティだけにとどまらず、地域の人の想いをつないで町全体を元気に。

●審査員から「住民のニーズで活動が2回、3回と続いているのがいい」

〈結果〉スタートアップ補助金 9万円

城山の魅力&宮澤賢治との関わりを紹介

城山に宮澤賢治文学碑を建てる会(代表 内城弘隆)

賢治碑建立後の城山の魅力を再認識し、併せて点在する賢治と紫波の関わりを紹介するためのパンフレットを作成する。

●審査員から「町の先人もあわせて顕彰し、賢治ファンを町に呼び込んでください」

〈結果〉ステップアップ補助金 20万円

布ナプキンってなあに？

ボランティアグループてんとうむし(代表 細川恵子)

女性の体をいたわる布ナプキンで、震災被災地との手仕事交流をする。

●審査員から「手作りの発表に温かさがあつてよかった」

〈結果〉スタートアップ補助金 9万円



一般審査員の皆さん



発表を見守る参加者の皆さん



発表の制限時間は6分半

レコード寄贈の岡堂さん来町 収蔵庫竣工式で感謝状

野村胡堂・あらえびす記念館で6月23日、横浜市在住の岡堂勝行さんから寄贈されたSPレコードなど約5千枚のコレクションを保管する収蔵庫が完成し、約60人が参加のもと、竣工式が行われました。岡堂さんには藤原町長から感謝状が手渡され、貴重なSPレコードの鑑賞会も開かれました。「胡堂さんの書いた『名曲決定盤』は何度も読み、私の土台になりました。寄贈させていただいたもの

が、末永く紫波町と記念館のお役に立てればと思います。ここは景色も空気もきれいですね。嫁に出した娘に久々に会いに来た気分です。たまに来ようと思います」と岡堂さん。

収蔵庫は、延床面積42・23㎡の木造平屋。あらえびすホール北側に建設。レコード専用棚や空調装置を完備し、建築費用約2千300万円のうち2千万円が岡堂氏の寄付によるものです。



収蔵庫の出来栄とレコードとの再会に喜び岡堂さん



あらえびす文章講座 始まっています☆



初めての人も気軽に受講できる雰囲気でした

毎年人気の文章講座は、6月16日から野村胡堂・あらえびす記念館で始まりました。「ゼロから始める小説創作コース」と「エッセイ添削コース」に町内外から約20人が受講。「受講生の皆さんに、書くことの楽しさを感じてもらえれば」と小説コースの平谷美樹先生。エッセイコースの澤口たまみ先生は「エッセイを書くためには、伝えたい思い、が大切。体験し、感じたことを、自分の言葉で表現してほしい」と受講生にアドバイスしていました。この講座は10月まで続きます。

百歳の御祝い 古館の横澤ミネさん

古館地区にお住まいの横澤ミネさんは、6月3日に100歳の誕生日を迎えられ、ご自宅を訪問した藤原町長から、記念品や花束を受け取りました。町の保健補導員を11年務められた経験がある横澤さん。現在は、週3回のデイサービスが楽しみで、食べ物が好き嫌いもなく、新聞は裸眼で読むそうです。訪問した町長とはテンポ良く会話し「120歳までは生きると思つた」と笑顔をを見せていました。



町長から記念の色紙を受け取る横澤さん(左)



高橋さん(左)も花束を受け取り思わず笑顔

片寄の高橋サクエ さんも百歳に

片寄地区にお住まいの高橋サクエさんは、6月20日に100歳になり、藤原町長がご自宅を訪れ祝福しました。高橋さんは、町内で最後の明治生まれです。51人の子孫に恵まれ、現在は、介護認定を受けてもサービスは受けておらず、テレビでスポーツ観戦などをしながら元気に過ごしています。この日は、学童のころに卒業式で歌った歌を披露し、集まった親族を驚かせていました。「家の人たちがいつも長くしてくれる」と話すお元気なおばあちゃんでした。100歳以上の町民は9人目です。

いのちをつなぐ献血にご協力を！ ～7月は「愛の血液助け合い運動月間」です～



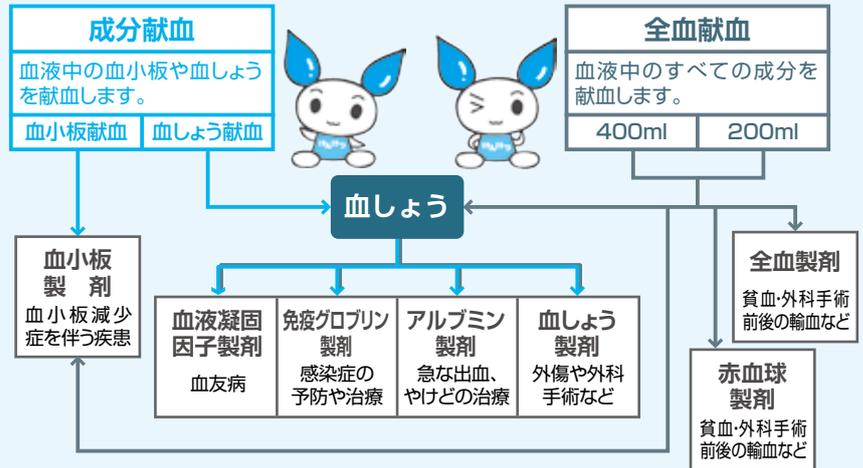
人間の生命活動を維持するために必要な血液は、現代の科学技術をもってしても、いまだ人工的に造ることができません。また、血液は生きた細胞なので、長期間の保存もできません。そのため、病気やけがの治療に必要な血液を確保するため、常に皆様からの善意の献血が必要とされています。

自分の血で、ほかの人の命を救える献血は、とても尊く、そして難しくないボランティアです。どうかご協力をお願いします。

◆献血した血液のゆくえ

献血していただいた血液は、日本赤十字社において輸血用血液製剤に調製され、医療機関などへ供給されます。

輸血というと、交通事故など不慮の事故でけがを負ったときに使われるイメージがありますが、実際の血液製剤の使われ方をみると、8割は病気の治療で使われています。病気のうち、多くを占めているのが、がんの治療です。(厚生労働省HP「身近にあるボランティア 献血」より引用)

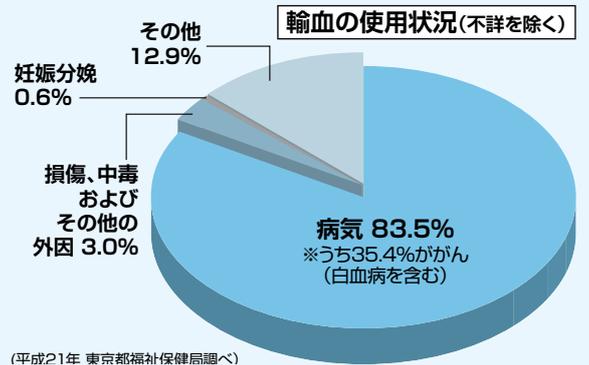


高齢化が進む現代日本において、こういったがんなどの治療に使われる血液製剤は、今後ますます需要が高まっています。

◆献血すると無料で健康状態をチェックできる！

献血にご協力いただいた人には、総コレステロールの数値や、肝機能の状態がわかるALTやγ-GTP、また血糖の状態がわかるGAの数値など生化学検査結果を後日郵送でお知らせしています。

定期的に献血を行うことで、他の人の助けになるだけでなく、ご自分の体調管理もできます。



◆直近の献血日程 8月5日(日)…午前9時30分～11時 長岡公民館／午後1時～4時30分 ナックス

◆問い合わせ

- 献血ルーム「メルシー」(盛岡市大通CT33ビル) 年中無休(年末年始を除く) 午前10時～午後5時 ☎0120-133-343
- 長寿健康課 ☎672-4522

お知らせ

「ポリオ予防接種」日程変更のお知らせ

ポリオ予防接種は、平成24年9月から不活化ワクチンを使用することになり、個別接種に移行されます。現在使用している生ワクチンは、2回接種することで接種完了ですので、生ワクチンの接種が1回のみ場合は、残り1回接種すれば完了です。

そこで、秋の日程を変更し、個別接種に移行になる前に集団接種を実施します。接種を希望する人は、次の日程を確認し、事前予約をしてください。(完全予約制)

なお、2回目が未接種の人へは個別通知しています。

※9月以降2回目が未接種の場合は、不活化ワクチンを個別に医療機関で3回接種する必要があります。

■日程

変更後:8月1日(水)、27日(月)

受付時間:午後0時45分～1時45分

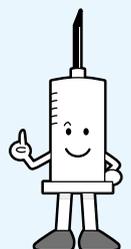
変更前:10月3日(水)、4日(木)、31日(水)、11月1日(木)

■持ち物

- 母子健康手帳、
- ポリオ予診票(2回目)

■予約・問合せ

- 長寿健康課 健康推進室
- ☎672-4522 有線01-8991





統合失調症って知っていますか？

統合失調症は以前、精神分裂病と言われていました。決して珍しい病気ではなく、100人から120人に1人の割合で発症しています。症状は多彩で、突然発症することもある、数日から数週間かけて発症する場合もあります。症状が出ていないときは普段と変わらない生活を送る人もいます。本人や周りが全く気付かず、年月が経過してから病気に気付くこともあります。発症のピークは、男性が15〜24歳、女性が25〜34歳。統合失調症の正確な原因は分かっていませんが、脳のネットワークがうまく働かなくなり、脳内ホルモンのバランスが崩れるため、さまざまな心の動きをまとめることができなくなると考えられています。

例えばこんな症状が表れます



脳内機能を安定させるには薬物療法が有効です。(回復の兆候が現れるまでには、数週間から数カ月の期間を要します) 自分や家族にこれらの症状が頻繁に見られる場合は、早期に精神科を受診するか、役場福祉課や相談機関にご相談ください。

■問合せ・相談 福祉課 福祉推進室 ☎672-6864 (直通) 有線01-8921

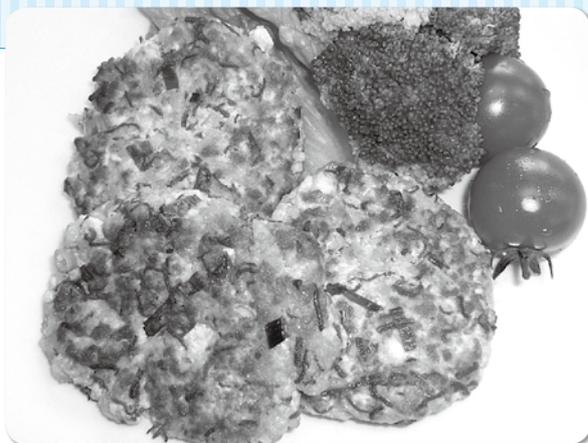
からだよるこぶヘルシーレシピ

モズクと豆腐の一口バーグ

モズクはミネラル、食物繊維がたっぷり含まれ、低カロリーです。

材料 (4人分)

モズク	90g	調味料として	
豚ミンチ	150g	醤油	小さじ1
木綿豆腐	1丁	オイスターソース	大さじ1
卵黄	1個	ゴマ油	小さじ1
レンコンのみじん切り	大さじ4	サラダ油	大さじ1
ネギのみじん切り	大さじ4	ケチャップ	大さじ2
片栗粉	大さじ1	ウスターソース	大さじ2



作りかた

- 1 豆腐を布巾で絞り、水気をきっておく。
- 2 モズクは水切りして短く切っておく。
- 3 ボウルにモズク、豚ミンチ、豆腐を入れ、混ぜ合わせる(豆腐は手でよくつぶす)。
- 4 ③に調味料を加えてよく混ぜる。
- 5 さらに卵黄、レンコン、ネギ、片栗粉を加え混ぜる。
- 6 材料がよく混ぜたら30gくらいの小判型にしてサラダ油を熱したフライパンで両面をカリッと焼く。



紫波町食生活改善推進員協議会 日詰地区会員 大村泰子さんのレシピです



奇跡！雨が上がった かとうじ山の音楽会

町の景色を背景に“かとうじ山こども合唱隊”が元気な歌声を披露しました

梅雨入りしたばかりの6月16日、第10回かとうじ山の音楽会は、朝から降り続いた雨が午後には弱まり、予定どおり、ビュースターデン芝生ステージで開催されました。訪れた約100人の観客は、広々とした芝生の上で、出演した7組の演奏や歌声を楽しみました。毎年人気の水分小学校児童らによる演劇は、今年から合唱に変更し、振り付けを交えながら元気に歌いあげていました。盛岡市から訪れた川村登志子さんは「毎年見に来ています。子どもたちの合唱は、きれいな声で良かったです。天候は残念ですが、雨二モマケズ頑張ってくれましたね」と満喫した様子でした。

親子のふれあい 滝名川で釣り大会



商工会青年部(伊藤政之部長)主催のこどもニジマス釣りは6月17日、志和橋下流の滝名川で開催されました。今年で22回目となる同大会は、町内外から約400人の親子が参加する大イベントです。川には1500匹のニジマスが放たれ、参加した親子は、入賞となる大物を狙い釣り糸を垂れていました。バケツがいっぱいになるほど釣り上げる子や、40センチを超える大物を釣る子もいました。日詰小学校4年生の高橋晃輝君は「釣れたときにさおがブルブル震える感じがすごい」と目を輝かせていました。

「星山みんなの森」も植樹



桜が咲く日を楽しみに作業する親子

植樹しました。児童たちは、環境保全と将来の建材に役立てるため、照りつける太陽の下で、頑張る作業をしていました。6年生の西在家花萌さんは「一本植えるのも大変でした。大きくなるには何年もかかると聞いて、自然の大切さを学びました」と、感想を話していました。

星山小学校(中里恵利子校長)の全校児童45人とその保護者や地元住民などが6月30日、日管電材工業(株)の西側にある町有地約15アールに、ヤマザクラやクリの苗木約500本を

佐比内「千年の森」で植樹

千年の森公園を守る会(山影敬志会長)は6月17日、乱開発された森を復活させるため、平成18年度に県事業で植樹した同公園内の残地に、地元佐比内地区の中学生を含む約30人で植樹を行いました。植えられた桜10本とナラ60本の苗木は、県が行う緑化推進事業の一環として町からもらい受けたものです。参加した紫波第二中学校3年曲木昌君は「将来大きく育った木を見て、中学時代を思い出せたらいいなと思います」と、1人ひとりに成長した苗木を植えていました。



森の再生に中学生が一役

グラウンドゴルフで 楽しく交流 片寄小

梅雨の合間の6月22日、片寄地区の老人クラブ連合会(熊谷弘会長)のメンバー60人と片寄小学校(細川稔校長)の6年生13人が、同校の校庭でグラウンドゴルフを通して交流しました。参加した児童の畠山彩生さんは「色んな話ができて楽しかった。教えてもらいながら、うまく打てるようになりました」とうれしそうでした。今年で3年目となる交流会。初夏の陽気が降り注いだ校庭には、参加者の笑い声がさわやかに響き渡っていました。



「こうやって打ってみて」教わりながら一緒にスイング☆

福祉の視点で オガール見学 紫波高



準備中の図書館もチェック

紫波総合高校福祉・健康系列の3年生17人が6月26日、福祉的観点でオガールプラザ施設内を見学しました。車椅子利用者や視覚障害者、高齢者などの疑似体験をしながら館内を回った生徒たちからは、「商品の位置が低くて取りやすい」「オストメイトトイレの位置表示がない」などの感想が聞かれました。オガール株式会社の八重嶋雄光社長は「すぐにできるところは改善し、次のプロジェクトにも生かしていきたい」と話していました。

みんなの力で 土壁一新 武田家住宅



昔の道具を使いながら
楽しく作業

町指定文化財の南部曲がり屋「武田家住宅」で6月24、25の両日、土壁づくりが行われました。老朽化のほか、大震災で崩れ、損傷が目立ったことから、築240年で初めて壁全体を一新しました。

「これから何百年と残るように思いを込めたい」と、しわ土壁プロジェクト運営協議会の泉館重雄会長。参加した有志30人は、崩した土壁に水とわらを混ぜて作った壁材を格子状に組まれた木舞(こまひ)の間に練り込みました。参加した赤石地区の佐々木絹江さんは「昔の技を体験できて楽しかったです。自然の壁材なので、再利用できるところがエコですね」と話していました。7月21、22の両日には、住宅外側の作業が行われます。

釜石桜舞太鼓を応援! 被災地支援コンサート

ボランティアグループてんとうむし(細川恵子代表)は6月24日、ナックスホールでチャリティーコンサートを開催しました。支援活動での出会いから実現した釜石桜舞太鼓の公演のほか、アコースティックユニットHY-CHORDと町内3グループが演奏し、来場した約130人が楽しみました。

「全国からの応援で活動できています。感謝の気持ちを込めて、紫波に音を響かせたい」と演奏前に釜石桜舞太鼓の佐藤勇人会長。客席から思わず歓声があがるほどの迫力ある演奏に、惜しめない拍手が送られていました。



天国まで届きそうな桜舞太鼓の演奏

など、1枠15分～30分)

②記念花火打ち上げ(結婚・誕生・卒業などの記念にメッセージを添えて花火を打ち上げませんか)

③盆踊り参加団体(曲目:紫波町音頭、銭形平次音頭)

④屋台村出店者(対象:町内在住者、出店料1万8000円、1小間3.6m×5.4m)

⑤ボランティアスタッフ(企画・準備・運営、個人グループ問わず)

■**申込・問合せ** 7月18日(水)まで
商工観光課 ☎672-2111
内線3632 FAX 672-2311



お知らせ

～在宅介護のご家庭へ～ 「尿とりパッド」の支給

町は、在宅介護で紙おむつを常時使用しているご家庭に「尿とりパッド」を支給します。

■**対象** 町内に住所があり、自宅で生活している要介護3以上の人

■**支給品** 尿とりパッド1カ月相当分

■**申請方法** 8月3日(金)までに、介護保険証と認印を持参し、保健センターに申請。(申請書は「保健センター」または、町内「居宅介護支援事業所」で配布)

■**支給方法** 内容を審査の上、支給決定通知後に保健センターで配布。(9月下旬～10月上旬の予定)

■**問合せ** 長寿健康課 高齢者支援室
☎671-1101 有線01-8991

介護保険料・後期高齢者 医療保険料 決定通知書を17日に発送

保険料 介護保険料は昨年より30%

上がりました。後期高齢者医療保険料は昨年と同率、所得の増減で保険料の額が変わります。

納付方法 年金天引き(特別徴収)または納付書か口座振替(普通徴収)で納付します。新たに口座振替納付を希望する人は、金融機関窓口で手続きをしてください。コンビニエンスストアでも納付できます。

納付方法の変更 後期高齢者医療保険料の納付は、年金天引きから口座振替納付に変更することができます。(介護保険料は変更できません)

後期高齢者医療被保険者証は8月
から更新されます

新しい保険証を7月中に郵送します。※手続きが必要な人や直接お渡しする人には別にご案内します。

■**問合せ** 町民課 高齢者医療室
☎672-2111 内線1442・1443
有線01-2908

「県介護支援専門員」 研修・試験のご案内

■**試験日** 10月28日(日)

■**申込期間**
7月17日(火)～30日(月)

■**案内配布** 保健センター
☎672-4522 有線01-8991

■**申込・問合せ**
(財)岩手県長寿社会振興財団 事業課
介護研修グループ ☎629-2300



相談

農林業者の皆さんへ 「営農相談会」のお知らせ

新規就農や6次産業化、そのほか農

林業全般の相談を受け付けます。(要予約)

■**日時** 7月27日(金)午前10時～

■**会場** 役場 第二会議室

■**持ち物** 営農相談カード

■**申込・問合せ**

7月20日(金)まで 農林公社

☎907-6933 FAX 671-3526

～介護者の こころの相談室～

こころの専門家が個別相談に応じます。相談内容の秘密は守られますので、介護でのお悩みや不安に思うことなどをお気軽にご相談ください。

■**日時** 8月3日(金)午後1時～5時

■**会場** 保健センター

■**相談時間** 1人1時間程度

■**申込・問合せ** 8月1日(水)まで
(定員4人) 地域包括支援センター
☎671-1101 有線01-8991

■弁護士無料相談会

土地関係、会社関係、多重債務など、さまざまな内容を受け付けます。

■**日時** 8月3日(金) 午前10時～午後3時

■**会場** 総合福祉センター

■**申込・問合せ** 社会福祉協議会
☎672-3258(要予約)

■司法書士無料相談会

面談相談、電話相談を無料で受け付けます。

■**日時** 7月28日(土)午前10時～午後4時

■**電話相談** フリーダイヤル

☎0120-823-815

■**会場・問合せ**

岩手県司法書士会(盛岡市本町通二丁目「四ツ家教会となり」)

☎622-3372

求む 日詰駅徒歩圏の 中古住宅・住宅用地

その他、各種不動産についてのご相談も受け賜ります。

お見積もり・ご相談は無料です。お気軽にどうぞ!!

岩手県知事免許(1)第2440号・全日本不動産協会会員

(株)紫波中央不動産

〒028-3305 紫波郡紫波町日詰字丸盛222-1(ユニバースそば)

電話019-671-2161

紫波中央不動産

検索

広告を募集しています

町内全世帯に配布される

町の広報『紫波ネット』に

お店や企業の広告を載せてみませんか?

詳しくはお問い合わせください。

掲載料 1枠10,500円(税込み)

◆ 申込・問合せ ◆

企画課 情報政策室 ☎672-2111 内線3232

✉ joho@town.shiwa.iwate.jp

暮らしの情報



催し

オガールに集まれ! 音とふれあいコンサート

障害のある人もない人も、一緒に楽しめるコンサート。入場無料、入退場自由ですので、小さいお子さんも大丈夫です。どうぞご家族でお出かけください。(いわて保健福祉基金助成金事業)

■日時 7月28日(土) 午後1時~3時30分
■会場 オガールプラザ「市民交流ステージ」

■出演 さくら吹奏楽団/プレゼントムーン(バイオリンとピアノ)/くらうん・しゅがー(ピエロのショー)/バーテンダーショー/県立大学ダブルダッチサークル/フラダンス/佐比内金山太鼓

■問合せ NPO法人紫波さぷり ☎676-2765

第24回環境探検隊 生き物探しとミニ沢登り

親子で森の中を探検。沢や森の生き物を探しながら、町の環境を体感します。参加無料

■日時 7月22日(日)午前8時30分~午後1時
■集合場所 漆立公民館(片寄地区)
■服装・持ち物 長そで、長ズボン(濡れてもいい服装)、ズック(長靴・サンダルは不可)、ヘルメット(貸出可)、昼食、飲み物、帽子、手袋、雨具、着替え(靴下・靴)
■申込 先着5組の親子(7月19日

(木)まで)NPO法人紫波みらい研究所 ☎671-2244 [FAX] 671-2243

紫波町ふるさと会 「夏の集い」参加募集

「紫波町ふるさと会」は、東京やその近郊に住む町出身者で組織。お盆に合わせて町の皆さんとの交流会を開催します。

■日時 8月12日(日) 午後4時~
■会場 ラ・フランス温泉館 ホテル湯楽々
■会費 4000円
■申込・問合せ 7月31日(火)まで 商工観光課 商工労政室 ☎672-2111 内線3622

募集

町共同募金委員会 審査委員を募集

赤い羽根共同募金の助成事業に応募された事業を審査する審査委員を募集します。

■募集人員 3人程度(任期:9月1日から2年間)
■応募資格 町内に住所があり、福祉に関心のある人
■謝礼 会議出席1回につき2500円
■応募方法 申込書に必要事項を記入し、郵送、持参、FAX、電子メールで提出。8月10日(金)午後5時必着
■申込・問合せ 〒028-3301 紫波町二日町字古館356-1 紫波町総合福祉センター内 紫波町共同募金委員会 ☎672-3258 [FAX] 672-5039 有線01-2105 ☒shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

芸術祭展示部門 出展作品募集!

秋に開催する芸術祭「展示部門」への出展作品を募集します。

■開催日時 11月2日(金)~11月4日(日)
■会場 中央公民館 全館
■出展資格 町内に在住または勤務している人
■申込方法 出展申込書を10月2日(火)までに中央公民館または地区公民館へ ※要項が必要な人には中央公民館で配布
■作品規格 書道・水墨画(半切以内、額縁か軸装)/日本画・洋画(50号以内、厚さ10cm、重さ5kg以内)/写真(全紙以下、パネルか額装)/工芸(展示可能な体裁)/文芸(色紙・短冊など)/盆栽(展示可能な体裁)以上各分野1人1点/菊花(展示可能な体裁1人5点以内)/華道(流派の制限なし 1社中7点以内)/その他(展示可能な体裁)

♪ スポットイベント ♪ 同時募集!

芸術祭展示部門開催期間中に、中央公民館ロビーで行うスポットイベントへの出演者を募集します。(ジャンル問わず、出演時間30分程度)
■申込・問合せ 中央公民館 ☎672-3372 [FAX] 672-1553 有線 01-2922

紫波夏まつり 参加者・出店者の募集

■開催日 8月5日(日)午後2時~9時 ※雨天時は8月6日(月)に花火大会のみ実施
■会場 紫波運動公園
■募集内容 ①自由ステージ出演者(バンド演奏、ダンス、お笑いライブ

洋風露天風呂リニューアルオープン

記念イベント開催 7/14(日) 7/15(日) 午前10時~午後8時
・ケータリングカー
・もちまき
・ご当地キャラクター大集合
・小さな花火大会
・各種ステージイベント

紫波町小屋数字新在家90番地
☎019-673-8555
FAX 019-673-8556
ラ・フランス温泉館 検索
URL http://www.lafrance.co.jp/



ハダカのおつきあい一だんらん。
La France
ラ・フランス温泉館

2012 jien jijo wine evening party

自醸夜会

紫波の恵みと自園自醸ワイン紫波の夕べ

参加者受付中

2012 8/10(金) 6,000円
午後6時30分~8時30分 (開場/受付午後6時) 完全前売り制となっております。お早めにお買い求めください。

盛岡グランドホテル 盛岡市愛宕下1-10

《前売りチケット販売場》

紫波フルーツパーク ☎676-5301
ラ・フランス温泉館 ☎673-8555
レストラン果里亭 ☎671-1300
盛岡グランドホテル ☎625-2111
盛岡グランドホテルアネックス ☎625-5111

(株)紫波フルーツパーク(紫波町第三セクター) 紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波の裏手)
☎019-676-5301 URL http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

町職員採用試験

町は平成25年度に採用予定の町職員採用試験を行います。

職種と採用予定数

- 一般事務職 (4人) 電気技術職 (1人)
- 土木技術職 (2人) 社会福祉士職 (1人)

受験資格

【一般事務職】昭和58年4月2日以降に生まれた人で、高校以上(大学、短期大学を含む。)を卒業または平成25年3月31日までに卒業見込みの人

【電気技術職】昭和53年4月2日以降に生まれた人で、電気の専門科目を履修し高校以上(大学、短期大学、専門学校を含む。)を卒業した人または平成25年3月31日までに卒業見込みの人

【土木技術職】昭和53年4月2日以降に生まれた人で、土木の専門科目を履修し高校以上(大学、短期大学、専門学校を含む。)を卒業した人または平成25年3月31日までに卒業見込みの人

【社会福祉士職】昭和58年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格を取得し社会福祉士及び介護福祉士法で定める社会福祉士登録簿に登録されている人または平成25年3月31日までに資格取得および登録見込みの人

試験日・会場

第1次試験 9月16日(日) 岩手県立大学

第2次試験 11月中旬～11月下旬(2日間程度を予定)町勤労青少年ホームほか

申込み

総務課職員管財室で交付する申込用紙に必要事項を記入し、同室へ8月14日(火)までに提出(午前8時30分～午後5時、土日祝を除く、郵送は8月14日(火)午後5時必着)

問合せ

総務課 職員管財室
☎(672)6867(直通)有線(01)2825

ハワードさんの英語クイズ!

What Jingaoka shrine is famous for hydrangea?



正解者の中から抽選で記念品をプレゼント

オガールプラザ「紫波マルシェ」の目下さん(右)
紫波マルシェ内「農園カフェ豆太」の高橋さん(左)

寄せられたご意見・ご感想

●子どものころ、ラジオで放送される「銭形平次捕物控」を楽しみに聞いていました。胡堂さんのふるさつである紫波町に移り住んで私も十数年が過ぎました。紫波ネット6月号は、胡堂さんのすべてを知ることができてよかったです。特にクラシック音楽を心から愛していた胡堂さんは素晴らしいですね。(赤石・60歳代)

【先月号の質問(和訳)】

野村胡堂のもう一つのペンネームは何でしょう

【答え】

あらえびす

郵便はがきまたは電子メールで、住所、氏名、年齢、電話番号、答え、『紫波ネット』の感想や町へのご意見などを記入の上、ご応募ください。7月31日(火)まで。〒028-3392紫波町役場 企画課情報政策室「英語クイズ」係電子メール joho@town.shiwa.iwate.jp

紫波中央眼科様ご開院おめでとうございます。

☆今、話題の新しいiPadを手に入れよう☆
HOYA サンテック キャンペーン開催中!

SUNTECH

紫外線に反応して発色するメガネレンズ

詳しくは、インターネットまたは店頭でどうぞ!

<http://shiwa.tv/meakashi/sp/> →

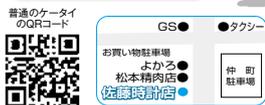
サンテック店頭キットで発色体験が出来ます。



サンテックで私はオシャレにアイケア

銭形率次のあるさと紫波町のメガネ店
眼鏡屋目明かし堂
有限会社 サトウ時計店

<http://www.meakashi.com> 紫波町日詰字郡山駅209 ☎676-2838 日詰バス停前



相心館 Kami Hikoki

【夏は思いっきりウェーブ】

- クリーフウェーブ(カットフロア別) **120分** 4,620円
- マカロンウェーブ(カットフロア別) **150分** 6,720円
- 縮毛矯正ストレート **160分** 16,800円
- Milkカラー(カットフロア別) **110分** 3,675円
- 天然ヘナ&インディゴ(カットフロア別) **140分** 4,200円
- ベースカット(S・C・B) **45分** 4,935円

【定休日】7月15・16・23・30日
【夏休み】8月13・14・15・16日

パーマウェーブ全種 **20%割引!!**
ビタミントリートメント全種 **20%割引!!**

有効期限 7月31日まで

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷 6-31
TEL019-676-5825
E-mail kamihikoki@posh.jp

OPEN 8:40~CLOSE 18:00
定休日/毎月曜日・第三日曜日





写真などを見せながら講義する菅原悦子講師

家族や地域の絆は伝統食から「食育活動者育成講座」が開講

町が主催する食育活動者育成講座は、6月4日から保健センターで始まり、16人が受講しました。

この講座は、食文化の重要性や食の大切さと技術を伝承する担い手を養成するために、全5回の日程で行われています。

第1回目は、昨年度、紫波町食育推進計画策定委員会の委員長としてご尽力いただいた、岩手大学の菅原悦子副学長が講師を務め「郷土の食文化と食育」と題し、調査資料を交えて分かりやすく講義しました。調理科学と食品化学が専門の菅原氏は、年中行事と共に伝承されてきた食文化を例に「行事食や郷土食を伝承することが、家族や地域のコミュニケーションを築くことができる食育の一つと言えます」と解説。町独自の行事食をカレンダーにするなどを提案しました。

受講した60歳代の女性は「年を取った者が伝えていかなければ、伝統食は廃れていくと思いました。知らないで、伝えられないので、正しい情報をつかんで伝えていきたいです」と意欲的でした。

町長からのメッセージ

オガールプラザ竣工にあたり

「公民連携手法」によるプロジェクトの第二弾として、6月18日にオガールプラザの竣工式を迎えました。この施設は、町内初の官民複合施設であり、民間会社の発注により建設されました。町の施設として入居する子育て応援センターは7月2日に開設し、図書館は8月31日に開館を予定しています。

民間施設として入居したのは、産直施設や医療施設、カフェ、学習塾などで、にぎわいの創出に寄与しています。これら民間施設のおかげで、公共施設の維持管理にかかる負担も少なくて済む仕組みであります。

度重なる住民説明会を実施し、官民が協力してオガールプラザは建設されました。行政の得意としてきた前例主義にとらわれることなく、「公民連携手法」による開発に取り組みことができましたことは、町民各位のご理解とご協力の成果であり、皆さまに感謝申し上げます。

そして、この度のオガールプラザの開設により、73人の町民を含む105人の雇用の創出が図られました。

オガールプロジェクトは、役場庁舎、民間施設2棟、住宅開発などが計画されており、順次進行しますが、これら全施設にエネルギーを供給する仕組みを計画しており、そのエネルギーを生み出す熱源には、木質バイオマスを考えています。当町の山林面積は、全体の約6割を占めていますので、林業振興の面からも、また、海外から高額の化石燃料を調達するのではなく近くの原料を活用するという面からも、大変意義があります。

「公民連携」を進める上では、官民がそれぞれの持ち場を相互理解し、信頼を築いていくことが大切であると考えています。町有地は、町民の貴重な財産であり、活用は町民の皆さまの期待に応えられるよう、運用することが肝要であります。今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

藤原 孝

中央葬祭センター シンセラホール紫波

家紋入り盆提灯 承ります

お申し込みいただいてからお届けまで
2週間程度かかります。

中央葬祭センター「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404

**紫波町に定住・住替をお考えの皆さんへ
理想の住まい探しをサポートします。**

ウエノ不動産管理(有)

☎671-2072 FAX)671-2073
日詰字下丸森9-4 (養老乃瀧 紫波町店となり)

最新情報はホームページへ [ウエノ不動産管理](#) | 検索

この街で宅地・建物の売買、仲介、自社開発分譲を手がけています。ご成約された被災者の方には特典をご用意しています。
※詳しくはお問合せください。



紫波の伝統食を作る 「彼岸だんご」「かまやき」

オガールプラザにある情報交流館のキッチンスタジオで、伝統食を作ってみませんか。
8月開催の「伝統食講習会」は、彼岸には欠かせない、仏壇に供える彼岸だんごと、小昼やおやつとして食べられていたかまやきです。今回は、もち米ではなく、うるち粉を使います。

レシピ

彼岸だんご (24個分)

■小豆あん

- ①鍋に小豆とたっぷりの水を入れて火にかける。
- ②沸騰し始めたら煮汁を捨て、再びたっぷりの水を入れて煮る。これを2回繰り返す。
- ③小豆が隠れるぐらいの水であくを取りながら煮る。
- ④軟らかくなったらとろ火にして、焦げないように木べらで練りながら水分を飛ばす。
- ⑤砂糖を2、3回に分けて入れてなじませ、程良い硬さになったら、塩を加えて味を調え火を止める。

■だんご

- ①小豆あん1個30㊚に丸めておく。
- ②上新粉を大きめのボウルに入れ、はしでかき混ぜながら、熱

上新粉(うるち粉) …… 600㊚
熱湯(目安として3カップ)
小豆あん(小豆、同量の砂糖、塩少々~小さじ1)

- 湯を少量ずつ加える。
- ③手で握って固まる程度まで水分が行き渡ったら、粉っぽさがなくなるまでまとめながらこねる。
 - ④③を棒状にしてちぎり、1個50㊚に分けて丸める。
 - ⑤④の生地を円形状に平たくして、①のあんを乗せ、四方をつまんで包み形を整える。
 - ⑥蒸し器の湯が沸騰したら、クッキングシート敷いて、⑤を隙間を空けて入れ、約10分蒸す。全体が透明になったら取り出して器に盛る。

かまやき(10~12個)

- ①米粉に熱湯を少しずつ入れながら、はしでかき混ぜる。
- ②手でまとめ、つやが出てくるまでよくしとねる。
- ③みそと砂糖を合わせて鍋に入れ、弱火でとろみがつくまで練り、グルミを入れる。
- ④①を10~12等分にして丸める。丸めたものを手のひらで伸ばし、真ん中にみそを入れ、半分折り、端を手の指で挟んで

米粉…300㊚ 砂糖……60㊚
熱湯……300~350cc グルミ
みそ……60㊚ ……大さじ2杯(さざむ)

- 閉じ半月形にする。
- ⑤④を熱湯でゆであげる。蒸し器で蒸すときは、布巾を敷き、10分ほど蒸す。
- ※米粉の代わりに南部小麦でも作れます。(分量は同じ)
※お好みにより、写真のように大葉で包んでも良い。



第1回講習会の様子

「食の匠」
細川玲子さんの
伝統食講習会③

募集

- 日時 8月25日(土)午前10時~正午
- 会場 オガールプラザ
(情報交流館内・キッチンスタジオ)
- 費用 800円(材料費など)
- 募集人員 10人(先着順)
- 申込・問合せ
受付開始は7月23日(月)午前9時から
- 情報交流館事務局 ☎(672)2918